

平成29年度助成事業実績報告総括表

(単位：円)

助成対象区分 / 事業名		事業の趣旨	決定団体数	交付決定額	実施団体数	確定額	差額	
I スポーツ・レクリエーション指導者の養成・確保と充実に対する事業への助成			8	2,849,000	8	2,833,000	△ 16,000	
1	スポーツ・レクリエーション指導者養成事業	・スポーツやレクリエーションに関する指導者等の養成や指導者としての資質の向上を図る事業に対する助成。	8	2,849,000	8	2,833,000	△ 16,000	
II 生涯スポーツの振興に対する事業への助成			22	13,651,000	22	13,002,000	△ 649,000	
2	スポーツを通じた人づくり事業	1 子どものスポーツ環境に関する事業	・子どもの体を動かす機会の減少や発達段階に応じたスポーツ指導を受けられないなどの課題を解決するために、子どもがその能力や興味・関心に応じ、スポーツ活動に取り組む機会を創出する事業に対する助成。	6	4,275,000	6	4,259,000	△ 16,000
		2 成人のスポーツ環境に関する事業	・これまでスポーツ活動に対して必ずしも関心が高くなかった働き盛りの年代のスポーツ参加意識を向上させ、スポーツ活動に取り組む機会を創出する事業に対する助成。	2	1,591,000	2	1,166,000	△ 425,000
		3 障がい者のスポーツ環境に関する事業	・障がい者が身近な地域で日常的にスポーツ活動を行ったり、健常者と合同で活動する機会は依然として少ないため、障がい者がその障がいの程度に応じて、多様な形でスポーツを楽しむ環境（サポート体制を含む）を整備する事業に対する助成。	4	1,456,000	4	1,370,000	△ 86,000
		4 高齢者のスポーツ環境に関する事業	・高齢者が、それぞれの健康状態や身体能力に応じて体を動かしたり、運動やスポーツを楽しんだりすることができる環境を整備する事業に対する助成。	3	1,066,000	3	944,000	△ 122,000
3	スポーツを通じた地域づくり事業	1 地域活性化等に関する事業	・子どもから高齢者までの多くの県民が、地域社会という日常生活圏の中でスポーツを通して、豊かな人間関係を育むなど、地域の活性化を図る事業に対する助成。	5	3,663,000	5	3,663,000	0
		2 交流人口拡大に関する事業	・スポーツを通して、多くの県民が他県や他国の人々と県内で交流できる環境を整備する事業に対する助成。	2	1,600,000	2	1,600,000	0
III スポーツ施設の整備と活用に対する事業への助成			1	5,900,000	1	5,900,000	0	
4	スポーツ相談・啓発・情報提供事業	・公益財団法人福島県体育協会が行うスポーツ相談や啓発・情報提供事業に対する助成。	1	5,900,000	1	5,900,000	0	
IV その他基金の目的を達成するために必要な事業への助成			5	14,600,000	5	14,560,703	△ 39,297	
5	ふくしまスポーツキッズ活動支援事業	・公益財団法人福島県体育協会が行う子どものスポーツ機会の創出や体力測定等に対する助成。	1	2,600,000	1	2,600,000	0	
6	広域スポーツセンター事業	・広域スポーツセンターが行う生涯スポーツ関連事業に対する助成。	1	7,800,000	1	7,760,703	△ 39,297	
7	ふくしまレクリエーションフェスタ事業	・ふくしまレクリエーションフェスタ実行委員会が行う「ふくしまレクリエーションフェスタ2016」の開催に対する助成。	1	900,000	1	900,000	0	
8	スポーツボランティア事業	・特定非営利活動法人うつくしまスポーツルーターズが行うスポーツボランティア関連事業に対する助成。	1	1,000,000	1	1,000,000	0	
9	一般社団法人福島県総合型スポーツクラブ連絡協議会事業	・一般社団法人福島県総合型スポーツクラブ連絡協議会が行う総合型地域スポーツクラブ関連事業に対して助成を行います。	1	2,300,000	1	2,300,000	0	
合 計			36	37,000,000	36	36,295,703	△ 704,297	

平成29年度助成事業実績報告細目表

助成対象区分	I スポーツ・レクリエーション指導者の養成・確保と充実に対する事業への助成
助成対象事業名	1 スポーツ・レクリエーション指導者養成事業

助成率	上限額	500,000円
	助成割合	総助成対象経費の4/5以内

(単位：円)

No.	団体名	事業名	事業内容	成果報告	事業実施箇所	申請		確定		差額
						総助成対象経費	交付決定額	総助成対象経費	助成額	
1	福祉レクリエーションネットワーク in Fukushima	平成29年度福祉レクリエーション講習会	福祉レクリエーションセミナー事業(実技・講義)	受講者は昨年度より2割増の88名。講義だけでなく実技や相互研修を実施したことで、受講者の理解が深まり、実践に結びつけたいという意欲を引き出すことにつながった。	郡山市青少年会館、国立磐梯青少年交流の家、福島県青少年会館	633,441	500,000	694,841	500,000	0
2	福島県銃剣道連盟	平成29年度福島県銃剣道連盟指導者養成事業	若年指導者に対し専門的な知識の講義及び専門的な技能実技を全5回実施 ・第1回 銃剣道の形 ・第2回 銃剣道の形 ・第3回 木銃対短剣の形、銃剣道基本 ・第4回 短剣対刀の形、短剣道基本 ・第5回 木銃対刀の形、剣道応用	県内の銃剣道若手指導者が延べ120名参加した。参加者は熱心な態度で受講していたが、事業としての達成度は40~50%であったため、継続的な取組が課題である。	郡山市大瀬公民館、郡山市総合体育館、猪苗代町中ノ沢第1体育館、郡山自衛隊体育館、郡山市片平ふれあいセンター	346,080	276,000	350,584	276,000	0
3	福島県スポーツ推進委員協議会	平成29年度福島県スポーツ推進委員研究大会	①講演「チーム力(りよく)」 講師：柏原竜二 ②シンポジウム「高齢化社会におけるスポーツ推進委員の役割」 ③実技研修 ・「あいづフラボール」 ・「ポッチャ」 ・「歴史ウォーク」	県内各地から426名のスポーツ推進委員が参加し、「高齢化社会」におけるスポーツ振興の在り方について考えた。講演、シンポジウム、実技研修ともに参加者の満足度は高く、有意義な研究大会であった。	會津風雅堂、あいづ総合体育館、鶴ヶ城公園	784,400	500,000	686,807	500,000	0
4	特定非営利活動法人福島県レクリエーション協会	福島県レクリエーション・アカデミー2017	レクリエーション・インストラクターの資格取得を目指す者に養成カリキュラムに基づいた研修(レクリエーション理論、実技、演習、現場実習)	1泊2日の宿泊型研修会を5回開催し、127名が参加した。参加者数は伸び悩んだが、新規の講師による質の高い講習が行えた。また、受験資格の規定を満たした受講生全員が選考委員会を受験し、資格を申請取得した。	国立磐梯青少年交流の家、福島市中央学習センター、福島県青少年会館	627,912	500,000	627,912	500,000	0
5	福島県パークゴルフ協会連合会	パークゴルフの指導者養成事業	パークゴルフ認定指導者を養成するため研修会を実施 ・第1回 県南・会津ブロック ・第2回 県北ブロック ・第3回 浜南ブロック ・第4回 浜北ブロック ・第5回 県北ブロック	各ブロック100名前後の参加があり、前年度より35名増の延べ502名が参加した。研修会では、活発な質問・意見が出され、知識及び技能の習得に意欲的に取り組む姿があった。	須賀川市長沼町農業改善センター、あづま総合体育館研修室、広野町公民館、南相馬市かしま交流センター	287,194	229,000	287,762	229,000	0
6	福島県スポーツ指導者協議会	福島県スポーツ指導者研修会開催事業	スポーツ指導者を対象に研修会を実施 ・第1回 相双地区 ・第2回 県北地区 ・第3回 全県研修会	全県対象の第3回研修会では、150名が参加した。運動することの大切さを伝える必要性を学び、指導者の活躍の場の開拓について研究協議し、活発な意見交換が行われた。	ユラックス熱海	673,124	500,000	663,523	500,000	0
7	公益財団法人福島県体育協会 福島県スポーツ少年団	福島県スポーツ少年団指導者研究協議会	指導者研究協議会を実施(全国指導者協議会の伝達講習と、協議)	スポーツ少年団登録指導者18名が参加した。参加者が少なかったため開催時期を移動する調整をしたり周知を直前にも実施したりする等開催市町村へ参加呼びかけの協力依頼を更に検討し今後も継続して実施していきたい。	福島県青少年会館	159,544	127,000	139,850	111,000	△16,000
8	福島県グラウンド・ゴルフ協会	三級普及指導員養成講習会	三級普及指導員の資格取得講習会を実施 ・第1回 浜通り会場 ・第2回 中通り会場 ・第3回 県南会場 ・第4回 会津会場	4地区で実施し、参加者は浜通り地区43名、中通り地区41名、県南地区41名、会津地区35名であった。	浜通り会場(四倉公民館)、中通り会場(熱海スポーツパーク)、県南会場(西郷村文化センター)、会津会場(本郷公民館)	272,092	217,000	273,733	217,000	0
合 計						3,783,787	2,849,000	3,725,012	2,833,000	△16,000

助成対象区分	Ⅱ 生涯スポーツの振興に対する事業への助成
助成対象事業名	2 スポーツを通じた人づくり事業
	1 子どものスポーツ環境に関する事業

助成率	上限額	800,000円
	助成割合	総助成対象経費の4/5以内

(単位：円)

No.	団体名	事業名	事業内容	成果報告	事業実施箇所	申請		確定		差額
						総助成対象経費	交付決定額	総助成対象経費	助成額	
1	いきいき福島スポーツクラブ	キッズ☆運動塾	幼児を対象に遊び感覚で楽しく運動神経や運動能力をバランス良く育てることを目的とした動き作り教室を実施	浜通り・中通り・会津の3地区で全33回実施し、延べ653名が参加した。各地域の初回と最後に運動能力テストを実施した結果、2回目の記録が上がり運動能力の向上に繋げることができた。	郡山市、白河市、南相馬市、いわき市、会津若松市の幼稚園	1,028,813	800,000	1,011,000	800,000	0
2	特定非営利活動法人ただみコミュニティクラブ	スタートアップビーチバレー2017 in 只見	県内の小中高生を対象に新たに設置されたビーチコートで現役ビーチバレー選手を招きビーチバレー教室とイベントの開催	3回実施し、延べ105名が参加した。アンケート結果より、参加者の90%以上から満足、次回も参加したいとの回答が得られた。	亀岡スポーツパーク	1,189,800	800,000	1,046,578	800,000	0
3	福島県カヌー協会	自然と親しみ、カヌー競技を楽しもう！	色々なカヌーに乗れる体験会やオリンピックを目指す選手との交流会、親子でのカヌー体験会、ミニ記録会を実施	各種事業を全41回開催し、小中学生延べ530名、保護者延べ18名が参加した。指導者を増やし、参加者の年齢・レベルに応じた指導が行えた。活動について『楽しかった』という回答を80%得られた。初心者だった子どもが大会に参加できるまでに成長した姿もあった。	阿武隈漕艇場、桧原湖、カントリーパークとうわ、ウッドィハウスとうわ体育館	490,182	392,000	539,733	392,000	0
4	白河ひがしスポーツクラブ	軽度障がい者を含むジュニアスポーツ育成・サポート事業	日体協公認指導員、中級障がい者スポーツ指導者によるバレーボール、バドミントン教室を実施	各教室に、延べ1045名が参加した。軽度障害者の申込はなかったが、発達障害の子どもが2名バレーボール教室に参加した。障がい者スポーツに関して、関係機関と協同体制で事業を進める必要性を感じた。	白河市東中学校体育館、須賀川市第二小学校体育館	1,076,816	800,000	982,508	784,000	△ 16,000
5	NPO法人かわまたスポーツクラブ	かわまたキッズ元気 いきいき！スポーツ教室事業	小学生を対象に運動教室、体力テストを実施 ・キッズダンス教室 15回 579名 ・バドミントン教室 45回 570名 ・フットサル教室 24回 89名 ・体力テスト 2回	各種教室に延べ1238名が参加した。計画当初、ハンドボールとバスケットボール教室を予定していたが、スポ少の立ち上げに伴い教室の開催ができず、代わりにキッズダンス教室を開催した。	川俣町体育館	1,038,820	800,000	1,036,851	800,000	0
6	一般社団法人いわしろふれあいスポーツクラブ	『見て！見て！できたよ！！親子で楽しく運動教室』～大切な幼児期を体力・運動能力・食育を通して地域の仲間と一緒に楽しく考え学びませんか？～	幼児を対象に親子で体を動かすことの楽しさと運動習慣を習得するための運動遊び教室を実施	全38回開催し、幼児277名、保護者270名の延べ547名が参加した。岩代地域以外からの参加もあり、保護者同士の交流がうまれた。集団行動が初めての子どもたちも、保護者と一緒に遊びながら運動し、集団行動を学んだ。	岩代公民館、岩代総合文化ホール、岩代第2体育館	854,866	683,000	885,149	683,000	0
合計						5,679,297	4,275,000	5,501,819	4,259,000	△ 16,000

助成対象区分	Ⅱ 生涯スポーツの振興に対する事業への助成
助成対象事業名	2 スポーツを通じた人づくり事業
	2 成人のスポーツ環境に関する事業

助成率	上限額	800,000円
	助成割合	総助成対象経費の4/5以内

(単位：円)

No.	団体名	事業名	事業内容	成果報告	事業実施箇所	申請		確定		差額
						総助成対象経費	交付決定額	総助成対象経費	助成額	
1	特定非営利活動法人福島スポーツネット	みんなの健康スポーツ教室	健康スポーツ教室の実施 ・ヨガ教室 ・機能改善&ストレッチ教室 ・ピラティス教室 ・らくらくダイエット教室 ・サッカーエクササイズ教室 ・ルーシーダットン教室	各教室を計24回実施し、延べ205名が参加した。子どもがクラブ活動に参加している時間を有効活用したことで、親同士の繋がりがや、健康に対する意識が高まった。しかし、一般参加者への周知が低く、参加者が伸び悩んだ。	十六沼公園体育館会議室	988,760	791,000	643,400	514,000	△ 277,000
2	もとみやスポーツネットワーク	もとみやスポーツネットワーク活動事業	様々な種類の教室を実施しスポーツ参加の機会をつくる。 ・楽楽体操教室 ・パークヨガ ・午後のゆったりストレッチ ・プールサイドDEストレッチ、筋トレ ・ライフキネティック体験会 ・バレトン ・ノルディックウォーキング教室 ・バランスコーディネーション	各教室を計90回開催し、延べ667名が参加した。非会員や普段スポーツを行っていない方々の参加があった。バレトンやライフキネティック体操などは次年度においても継続の見通しがつき、「午後のゆったりストレッチ」は自立しサークルとして活動している。また、パークヨガはクラブの代表的な事業になった。	ソレイユMOTOMIYA、みずいる公園、中央公民館、まゆみアリーナ、市民プール、本宮運動公園、総合体育館体育室	1,064,248	800,000	919,332	652,000	△ 148,000
合計						2,053,008	1,591,000	1,562,732	1,166,000	△ 425,000

助成対象区分	Ⅱ 生涯スポーツの振興に対する事業への助成
助成対象事業名	2 スポーツを通じた人づくり事業
	3 障がい者のスポーツ環境に関する事業

助成率	上限額	500,000円
	助成割合	総助成対象経費の4/5以内

(単位：円)

No.	団体名	事業名	事業内容	成果報告	事業実施箇所	申請		確定		差額
						総助成対象経費	交付決定額	総助成対象経費	助成額	
1	公益財団法人福島県都市公園・緑化協会	あづまパラスポーツ&ゆるスポーツ体験会	①パラスポーツ(シッティングバレーボール)、ゆるスポーツ(ブラックホール卓球、シーソー玉入れ)の体験会を実施 ②パラスポーツ&ゆるスポーツ紹介展示コーナーの設置	①32名の参加があり、10代後半から70代の幅広い世代の参加が見られた。ゆるパラスポーツの普及とともに障がいの有無や年齢の異なる者同士と一緒に楽しむ場を提供できた。 ②7日間展示コーナーを設置した。	あづま総合体育館サブアリーナ	383,122	306,000	373,515	298,000	△ 8,000
2	きたあいづスポーツクラブ	LET'S ENJOY NEW SPORTS!! TOGETHER	知的障がい者を対象としたニュースポーツ教室を実施 ・フラバールを使ったボール運動 ・スポーツテンカを使ったボール運動 ・ラダーゲッターを使った運動 ・ヨガマットを使った全身運動	全17回開催し、延べ253名の障がい者、104名の付き添い・家族の方が参加した。参加者は、初めて触れるスポーツ用具に興味を持って取り組んだ。ルール等をアレンジしたことで重度の障がい者の方も一緒にニュースポーツを楽しめた。	北会津公民館、北会津農村環境改善センター	348,070	258,000	279,009	223,000	△ 35,000
3	特定非営利活動法人いわき・あいスポねっと	障がい者スポーツ 3B体操親子で楽しく元気UP!!	発達障がい児童と保護者を対象に3B体操教室を実施	親子で3B体操を年間36回実施し、延べ126名の発達障害児童と126名の保護者が参加した。参加者全員が「楽しい」、90%の方が「継続したい」と回答した。親同士、普段抱える悩みなど共有することができ、コミュニケーションも深まった。	いわき市平体育館	716,000	500,000	594,192	475,000	△ 25,000
4	総合型地域スポーツクラブ 岳クラブ	わくわくスポーツ事業	健常者と一緒に様々なスポーツ活動を行う。 ・ノルディックウォーキング ・ウォーキング ・ニュースポーツ体験(スポーツ吹矢) ・ウィンタースポーツに挑戦	全8回開催し、延べ110名が参加した。健常者とともにスポーツを行うことで、身体を動かすことが「楽しい」と思ってもらえた。また、運動を継続的に行う習慣ができてきた。	二本松市街地、岳温泉地内、大玉村遠藤が滝、二本松文化センター、大玉村フォレストパークあだたら、二本松塩沢スキー場	491,122	392,000	468,327	374,000	△ 18,000
合計						1,938,314	1,456,000	1,715,043	1,370,000	△ 86,000

助成対象区分	Ⅱ 生涯スポーツの振興に対する事業への助成
助成対象事業名	2 スポーツを通じた人づくり事業
	4 高齢者のスポーツ環境に関する事業

助成率	上限額	500,000円
	助成割合	総助成対象経費の4/5以内

(単位：円)

No.	団体名	事業名	事業内容	成果報告	事業実施箇所	申請		確定		差額
						総助成対象経費	交付決定額	総助成対象経費	助成額	
1	いわき市レクリエーション協会	ニュースポーツフェスタ 2017	ニュースポーツ体験会を実施 ・グラウンドゴルフ ・ターゲットバードゴルフ ・ペタンク ・3B体操 ・ホップステップ健康体操 ・健康太極拳 ・スポーツ吹矢	当日雨のため、屋外の4種目の内3種目を屋内に変更し、計7種目を実施した。天候の影響もあり、参加者は50名と少なかった。アンケートでは、グラウンド・ゴルフとスポーツ吹矢が人気であることがわかった。	21世紀の森公園屋内多目的広場(いわきグリーンベース)	318,520	254,000	325,160	254,000	0
2	新地町総合型地域スポーツクラブ「チャレンジしんち」	クラブで企画した各スポーツ教室を通じた人づくり事業	スポーツ教室を実施 ・ラージボール卓球教室 139回 ・パークゴルフ教室 21回 ・スポーツ吹矢教室 24回 ・年忘れ交流会 1回	各教室に延べ2820名が参加した。事業による健康づくり、交流と地域コミュニティの構築に繋がったと評価している。10月に予定していた健康機能テストは、会場が確保できず実施できなかった。	新地町総合体育館、新地パークゴルフ場	628,728	500,000	472,580	378,000	△ 122,000
3	ならはスポーツクラブ	マスターズスポーツフェスタ	マスターズスポーツフェスタの開催 ・室内ペタンク ・グラウンドゴルフ ・ウォーキング ・健康講話	83名の参加者があった。実施したアンケートから健康状態・体力に応じて自分に合った種目を選ぶことができたということが窺えた。また、健康講話では、「笑顔」が一番と指導され、館内に笑い声が響き渡る楽しい時間となった。	榎葉まなび館	390,699	312,000	392,109	312,000	0
合 計						1,337,947	1,066,000	1,189,849	944,000	△ 122,000

助成対象区分	Ⅱ 生涯スポーツの振興に対する事業への助成
助成対象事業名	3 スポーツを通じた地域づくり事業
	1 地域活性化等に関する事業

助成率	上限額	800,000円
	助成割合	総助成対象経費の4/5以内

(単位：円)

No.	団体名	事業名	事業内容	成果報告	事業実施箇所	申請		確定		差額
						総助成対象経費	交付決定額	総助成対象経費	助成額	
1	スポーツマイルクラブ	福島散策 ～ノルディックウォーキング～	県外からも参加者を募り、ノルディックウォーキング教室を実施	浜通り2地区、中通り2地区、会津2地区で全33回実施し、延べ441名(うち県外参加者31名)が参加した。6地区で実施し、福島県全体の地域活性化に繋げることができた。	会津若松市、喜多方市、郡山市、白河市、いわき市、南相馬市	1,081,140	800,000	1,113,000	800,000	0
2	特定非営利活動法人いいざかサポーターズクラブ	「ニュースポーツ・サップヨガによる地域活性化交流会」	吉川屋の温水プールにてスタンドアップパドルボードによるヨガ体験会、ノルディックウォーキング体験会を実施	4日間で、計17回開催し、延べ85名が参加した。飯坂温泉の既存施設を利用し、話題のサップヨガを取り入れたことで、若い女性たちの参加が増え、飯坂温泉街の地域活性化に繋がった。	穴原温泉「吉川屋・プール」	1,000,244	800,000	1,000,256	800,000	0
3	特定非営利活動法人富岡町さくらスポーツクラブ	とみおかスポーツフェスタ2017 in 富岡	とみおかスポーツフェスタ2017を開催 ・グラウンドゴルフ大会 ・ラージボール卓球大会 ・とみおか駅前ウォーキング ・レクリエーションゲーム ・レクダンス発表会	229名が参加した。各地へバスを手配し県内各地に避難している富岡町民の方々にも参加していただいた。	富岡町総合スポーツセンター	914,796	731,000	1,235,880	731,000	0
4	特定非営利活動法人いわきFスポーツクラブ	ファミリーゴルフ普及促進による地域活性化事業	当クラブ考案のニュースポーツ「ファミリーゴルフ」の体験会、大会の実施	ファミリーゴルフ体験会を10回、大会を1回開催し、延べ903名が参加。当初予定していた相双地区と会津地区での実施ができなかったが、体験会の定期開催により、子どもからお年寄りまで幅広い年代に体験してもらうことができた。	いわき海浜自然の家、埴体育館、いわき市中央公園、走熊公園、21世紀の森公園屋内多目的広場(グリーンベース)	1,106,879	800,000	1,003,419	800,000	0
5	特定非営利活動法人福島市レクリエーション協会	平成29年度福島市生涯スポーツ・レクリエーション普及振興事業	①福島市民スポーツ・レクリエーション祭開催事業 ②福島市生涯スポーツ・レクリエーションフェア事業 ③ウォークラリー福島大会2017	①協会加盟の12団体が5月～6月に開催。参加者延べ1881名。 ②「街なか広場」を会場として、13種類の体験コーナーを実施し、スタンブラリー形式を取り入れた。参加者延べ900名。 ③市内3コースの街歩き。子どもの体力向上を課題とした「未来のアスリートコース」を設置。参加者140名。	街なか広場、福島市パークゴルフ場、十六沼公園体育館、国体記念体育館、西部体育館、あづま総合運動公園	848,408	532,000	811,850	532,000	0
合計						4,951,467	3,663,000	5,164,405	3,663,000	0

助成対象区分	Ⅱ 生涯スポーツの振興に対する事業への助成
助成対象事業名	3 スポーツを通じた地域づくり事業
	2 交流人口拡大に関する事業

助成率	上限額	800,000円
	助成割合	総助成対象経費の4/5以内

(単位：円)

No.	団体名	事業名	事業内容	成果報告	事業実施箇所	申請		確定		差額
						総助成対象経費	交付決定額	総助成対象経費	助成額	
1	福島市スケートボード協会	福スマイル塾	県外からも参加者を募り、スケートボード教室を実施	全12回実施。延べ258名が参加した。オリンピック種目に決定したことから、山形県や埼玉県など県外からの参加者がいた。プロスケーターの指導に真剣に技術を学ぶ子どもたちや、スクール参加以外の愛好家たちの交流がみられた。	十六沼公園スケートボードパーク、CHANNEL SQUARE、街なか広場	1,245,760	800,000	1,220,015	800,000	0
2	特定非営利活動法人野馬追の里パークゴルフ	生涯スポーツの振興と地域活性化の交流会	山形県・宮城県・福島県内のパークゴルフ団体との交流会を開催	交流大会を全8回開催。1854名が参加し、県外参加者との交流を深めることができた。また、南相馬市のパークゴルフ場使用人口増加に貢献し、交流人口拡大の一翼を担えた。	南相馬市パークゴルフ場 相馬市松川浦パークゴルフ場	1,244,651	800,000	1,126,825	800,000	0
合計						2,490,411	1,600,000	2,346,840	1,600,000	0

助成対象区分	Ⅲ スポーツ施設の整備と活用に対する事業への助成
助成対象事業名	4 スポーツ相談・啓発・情報提供事業

助成率	上限額	目的を達成するために必要な額
	助成割合	総助成対象経費の5/5以内

(単位：円)

No.	団体名	事業名	事業内容	成果報告	事業実施箇所	申請		確定		差額
						総助成対象経費	交付決定額	総助成対象経費	助成額	
1	公益財団法人福島県体育協会	スポーツ相談・啓発・情報提供事業	【生涯スポーツキャンペーン】 ①うつくしまスポーツラリー2017 ②親子体操教室 【スポーツ医事・トレ相談等事業】 ①スポーツ医事・トレ相談事業 ②スポーツドクター・AT派遣事業 ③県体協認定AT養成講習会・県体協認定スポーツ栄養士養成講習会 【HP運営及び広報誌の発刊事業】 ①HOTNET(県体協HP)の管理 ②Sports Fukushimaの刊行 ③福体協ニュースの発行(随時) 【日体協公認指導者に係わる事業】 ①日体協公認指導者養成講習会 ②上記資格の更新に係わる義務研修会	【生涯スポーツキャンペーン】 ①チームふくしま応援Tシャツ、マフラータオルを400名以上に贈呈。スポーツに関わる県民を応援した。 ②昨年を上回る670名の申し込みがあり、親子の親睦を深めながら体力向上に取り組んだ。 【スポーツ医事・トレ相談等事業】 年間を通して65件の相談事業を行った。 【HP運営及び広報誌の発刊事業】 情報誌「Sports Fukushima」の38号・39号を発刊。福体協ニュースは年間で14回発行。ホームページを見やすく親しみやすいものにリニューアルした。 【日体協公認指導者に係わる事業】 3回開催した義務研修会には276名、7種目で開催の指導者養成講習会には105名が参加した。	福島県内各地	5,900,000	5,900,000	5,937,183	5,900,000	0
合計						5,900,000	5,900,000	5,937,183	5,900,000	0

助成対象区分	IV その他基金の目的を達成するために必要な事業への助成
助成対象事業名	5 ふくしまスポーツキッズ活動支援事業

助成率	上限額	目的を達成するために必要な額
	助成割合	総助成対象経費の5/5以内

(単位：円)

No.	団体名	事業名	事業内容	成果報告	事業実施箇所	申請		確定		差額
						総助成対象経費	交付決定額	総助成対象経費	助成額	
1	公益財団法人福島県体育協会	ふくしまスポーツキッズ活動支援事業	県内各地で自己の能力を把握するための「発掘テスト」(体力・運動能力測定)を実施。その後、各種スポーツに親しむための「体験プログラム」と個々の能力に合った体力等の向上を図るための「クロストレーニング」を実施。また、スポーツをより理解し楽しむための「トップアスリートによる講習会」を実施した。 ①第1ステージ 「スポーツキッズ発掘テスト」 ②第2ステージ 「体験プログラム」(13競技) 「クロストレーニング」(8競技)	①県内5会場7回の発掘テストに370名が参加した。 ②体験プログラムでは、トランポリン、スケート、相撲など13競技を実施し211名の小学生が参加した。クロストレーニングでは、パドミントン、ボート、トライアスロンなど8競技で実施し、延べ299名が参加した。1人で複数の競技に参加する児童も多く、スポーツに対する意欲が高いことが窺えた。	いわき市立総合体育館、河東総合体育館、須賀川アリーナ、南相馬市スポーツセンター、城山第二体育館 他	2,600,000	2,600,000	2,600,136	2,600,000	0
合計						2,600,000	2,600,000	2,600,136	2,600,000	0

助成対象区分	IV その他基金の目的を達成するために必要な事業への助成
助成対象事業名	6 広域スポーツセンター事業

助成率	上限額	目的を達成するために必要な額
	助成割合	総助成対象経費の5/5以内

(単位：円)

No.	団体名	事業名	事業内容	成果報告	事業実施箇所	申請		確定		差額
						総助成対象経費	交付決定額	総助成対象経費	助成額	
1	公益財団法人福島県体育協会	広域スポーツセンター事業	広域スポーツセンター企画運営と総合型クラブの創設・育成支援、広報啓発活動 ①市町村及びクラブ訪問の実施 ②クラブマネジャー養成セミナー、フォローアップセミナーの開催 ③各種団体連携事業 ③エリアネットワーク事業の実施 ④ホームページ更新、広報誌の発行	①市町村訪問、クラブ訪問により地域の実情やクラブの課題を把握し、地域スポーツ活動の支援を行った。 ②クラブマネジャー養成セミナー、フォローアップセミナーには計62名が参加し、アンケートでも肯定的な意見や高い満足度を得られた。近年受講者は減少傾向にあるため、広報等に工夫が必要である。 ③福島県障がい者スポーツ協会との連携を図った事業により、地域の障がい者スポーツへの理解が高まり、来年度の事業化に繋がった。 ④エリアネットワーク事業を実施した8地区では基点クラブが地区クラブのニーズを収集しながら事業を計画通り実施できた。 ④広域広報誌メール便は年3回配信し、事業の成果等について情報発信することができた。	福島県内各地	7,810,000	7,800,000	7,760,703	7,760,703	△ 39,297
合計						7,810,000	7,800,000	7,760,703	7,760,703	△ 39,297

助成対象区分	IV その他基金の目的を達成するために必要な事業への助成
助成対象事業名	7 ふくしまレクリエーションフェスタ事業

助成率	上限額	目的を達成するために必要な額
	助成割合	総助成対象経費の5/5以内

(単位：円)

No.	団体名	事業名	事業内容	成果報告	事業実施箇所	申請		確定		差額
						総助成対象経費	交付決定額	総助成対象経費	助成額	
1	ふくしまレクリエーションフェスタ実行委員会	ふくしまレクリエーションフェスタ事業	福島県レクリエーション協会加盟団体が福島市内の各会場で大会や体験イベントを開催する他、「学びの場」として、初心者講習会や体験講習会を開催した。	参加者総数は、4000人を上回った。各種目の大会や体験等を通して、県民相互の交流が図られ、2020東京大会への機運の醸成に繋がった。今後、参加者の「健康志向」「競技志向」という目的の多様化に対応できる取組が必要であり課題となっている。	福島市内（東部体育館、国体記念体育館、あづま総合運動公園、福島市パークゴルフ場、十六沼公園体育館 他）	1,184,909	900,000	1,033,902	900,000	0
合計						1,184,909	900,000	1,033,902	900,000	0

助成対象区分	IV その他基金の目的を達成するために必要な事業への助成
助成対象事業名	8 スポーツボランティア事業

助成率	上限額	目的を達成するために必要な額
	助成割合	総助成対象経費の5/5以内

(単位：円)

No.	団体名	事業名	事業内容	成果報告	事業実施箇所	申請		確定		差額
						総助成対象経費	交付決定額	総助成対象経費	助成額	
1	特定非営利活動法人うつくしまスポーツルーターズ	スポーツボランティア事業	①スポーツボランティア派遣事業 ②会議開催 ・総会 ・理事会 ③会報、リーフレット発行事業 ④スポーツボランティア研修会開催事業 ⑤スポーツボランティア普及のための研究、講演事業	①54事業に対し688名のボランティアを派遣した。 ②総会は6月、理事会は年5回開催。その他、チャレンジふくしま県民運動推進協議会等に参加した。 ③会報は、39号～41号の3回発行。リーフレットは12月にVol.11を発行した。 ④「会員交流（研修）会」を年4回開催した他、ボランティアの底辺拡大のために「ルーターズカフェ」を3回実施。計106名が参加した。 ⑤講演事業を4カ所で実施。また、「ふくしまアイデアコンテスト」に参加した。	福島県内各地	1,005,006	1,000,000	1,004,584	1,000,000	0
合計						1,005,006	1,000,000	1,004,584	1,000,000	0

助成対象区分	IV その他基金の目的を達成するために必要な事業への助成
助成対象事業名	9 一般社団法人福島県総合型スポーツクラブ連絡協議会事業

助成率	上限額	目的を達成するために必要な額
	助成割合	総助成対象経費の5/5以内

(単位：円)

No.	団体名	事業名	事業内容	成果報告	事業実施箇所	申請		確定		差額
						総助成対象経費	交付決定額	総助成対象経費	助成額	
1	一般社団法人福島県総合型スポーツクラブ連絡協議会	一般社団法人福島県総合型スポーツクラブ連絡協議会事業	<p>総合型地域スポーツクラブの連絡・調整を行うネットワーク事業を通して、加盟するクラブの地域コミュニティを構築するための活動を支援。</p> <p>①会議の開催 ②機能強化事業（HP管理・運営） ③自主事業（研修会、交流事業の開催） ④地区SC補助事業（会議、自主事業の開催） ⑤東北・全国会議参加</p>	<p>①理事会を6回実施し、組織強化を図るための話し合いを行った。また、「カレンダーコンテスト」「情報交換会」「ニュースポーツ研修会」などの実施によりクラブ間の交流が図れた。</p> <p>②県SCの機能強化と広報啓発を目的として独自のHPを開設し運営を行った。</p> <p>③クラブ間のネットワークの充実や交流を図ることができた。</p> <p>④県内8地区の内7地区で県SCに加盟した。加盟クラブが2クラブ増で60クラブが加盟。各地区の総合型スポーツクラブが事務局を担い、それぞれの事業について企画・運営ができた。</p> <p>⑤東北ブロッククラブネットワークアクション、SC全国ネットワーク総会などの会議に参加した。</p>	福島県内各地	2,300,000	2,300,000	2,310,000	2,300,000	0
合 計						2,300,000	2,300,000	2,310,000	2,300,000	0